

製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゆ〜す  
<https://japan.otakaraneews.com>

# じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つける  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！

## IDS: 2023年上期売上高4,000万ユーロ達成

# 前年同期と比較し、売上高49%アップ 2023年通期売上高15%~20%増を予測

### 業界の期待値越える 上期売上高を達成

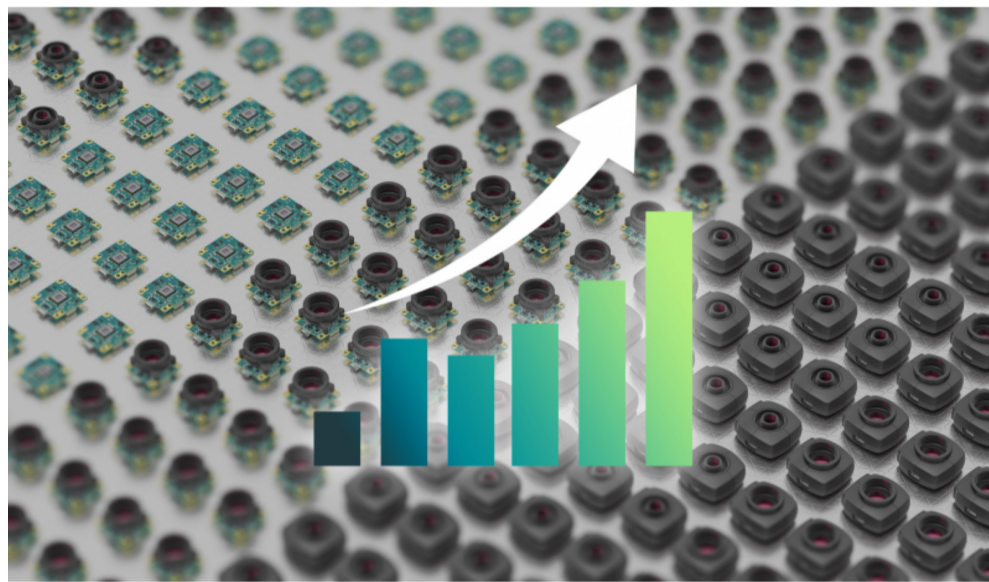
南ドイツの産業用カメラメーカーであるアイ・ディー・エス(IDS Imaging Development Systems GmbH)は、2023年上期においてマシンビジョン産業界の期待値を上回る売上を達成した。

関係者によれば、同社はVDMA(ドイツ機械工業連盟)によるマシンビジョン産業における売上高13%増の予測を超え、4,000万ユーロ以上の売り上げを達成した。これは前年同期と比較して49%の大幅増加となる。

### 2023年通期も 売上増を予測

産業革命の到来とともに自動化の波が加速している。かつて大手、中堅企業が中心だった自動化も昨今はその裾野がさらに拡大。それに伴ってマシンビジョン産業界にも追い風が吹いている。

その一方、世界経済は常に地政学的リスクを抱え、先行きの不透明感が付き纏う。ドイツ・オーバーズルムを本拠地とするアイ・ディー・エスは、本年下期の成長鈍化を見越し、2023年末には全体として前年比15~20%の成長を予測している。



### 市場動向 IDSの現状

アイ・ディー・エス 業務執行取締役のAlexander Lewinsky氏は、「当社の受注状況は良好で、パンデミックに伴う停滞の後、記録的なレベルで進行しています」と堅調な受注状況をアピールする。

Alexander Lewinsky氏によれば、「ここ数年のサプライチェーンの課題から、最適化された生産と、調整されたサプライチェーンの重要性を学びました。その結果、私たちはお客様にとってより信頼できるパートナーへと成長を続けています。これは市場に肯定的に受け止められ、現在のところ、計画

を10%上回る受注を達成しています」と、予想を上回る結果が続いている。

### 成功の“鍵”握る 低コストカメラ

アイ・ディー・エスの好調な受注背景には主に3本の柱がある。

同社業務執行取締役のJan Hartmann氏は、「まず、3Dセグメントの成長が引き続き堅調であると見ています」と説明する。

さらに市場では、「量産型の用途向けに高性能の低コストモデルの需要が大幅に増加しています」と指摘する。

### デジタル化 AI 画像処理

一方、同社は、2Dセグメントにおいても成長の可能性を捉えている。

高データレートと高速な大型センサーを備えたカメラ需要が増え続け、新しい低コストシリーズも受注増加に貢献している。加えてプロセス最適化とそれによるコスト削減の面で、業界で最も関心の高いテーマの1つに人工知能(AI)の存在がある。

「デジタル化とAIを画像処理と組み合わせると、オートメーションとロボティクスの主要な部分となり、とてつもない規模の発展が見込まれます」と、Jan Hartmannは同社の成功を支える3



番目の柱を説明する。

「画像処理をAIと組み合わせると、熟練した従業員の不足や地球温暖化など、世界的な喫緊の課題を解決するために必要な、新たな分野での用途が切り拓かれます。資源節約のアプリケーションの重要性は、必然的に高まっています。そのような中でビジョンシステムは決定的な要素となるでしょう」。

### シンプルで使い易い AIビジョンへコミット

さらにJan Hartmann氏は、「画像処理は、特にAIと組み合わせることで、デジタルトランスフォーメーションにおけるテクノロジーのイネーブラーとなり、未来にとって高い重要性を持ちます。この点で、使いやすさと統合のシンプルさが鍵を握ります」と断言する。同社は常に市場動向を分析。AIビジョンへのコミットメントを拡大し、冷静な市場に対する戦略的なプロジェクトをもって、下期の売上拡大に邁進する。

■アイ・ディー・エス株式会社  
〒108-0073 東京都港区三田1丁目3-3 三田ネクサスビル3階  
TEL: 03-4500-8864  
E-Mail: [apacsales@ids-imaging.com](mailto:apacsales@ids-imaging.com)  
(※資料提供: アイ・ディー・エス)



■アイ・ディー・エス株式会社URL → <https://jp.ids-imaging.com>